

復興ありがとうホストタウン（第十三次）自治体について

令和元年 11 月 29 日

自治体 (相手国等)	受けた支援の概要	取り組もうとする事業の概要
<p>岩手県大槌町 (サウジアラビア)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国営石油会社サウジアラムコと岩谷産業株式会社が共同出資して設立された災害支援基金から大槌町役場仮庁舎に対し、エアコン設備を提供いただいた。(平成 23 年 7 月) ・ サウジアラビア王国の寄付を原資とした「LP ガス災害支援基金」から、町内仮設住宅に入居する被災者約 2,000 世帯に対し、LP ガスを提供いただいた。(平成 23 年 6 月～平成 25 年 12 月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 左記基金関係者の方を招待し、支援に対する表彰を行うと同時にオリンピック・パラリンピックの際にサウジアラビアチームと一緒に応援するなどの交流を行う。 ・ パブリックビューイングを開催し、サウジアラビア選手を応援する。 ・ 大会終了後にサウジアラビア選手に町を訪問してもらい、町の復興した姿を見てもらうとともに、子どもたちと交流してもらう。 ・ 大会後もサウジアラビアのオリンピック・パラリンピアンを招待し、地元小中学生との交流会等を実施する。 ・ 町などが主催するイベントに、大使館職員を含むサウジアラビア関係者を招き、サウジアラビアの歴史・文化・音楽・食を学ぶなど、継続的な国際交流を行う。 <p style="text-align: center;">上記を通して、東日本大震災の復旧・復興にあたりサウジアラビアからの支援について末永く町民に伝え、感謝の気持ちを持ち続けるとともに、震災支援を契機に始まった繋がりを、より一層高めていく。</p>